

1

大規模災害に備えるということについて

▶ 高機能の防災公園を新庁舎に隣接して整備を

議会質問・要望のポイント

近い将来、確実にやってくると予測されている南海・東南海トラフ地震や、近年頻発するゲリラ豪雨等の大規模災害に備えることは、本市の最優先課題です。残存する旧枚方市市民会館大ホール棟などの老朽公共建築物の解体・撤去は一刻を争いますが、枚方市駅周辺再整備において拡張を検討されている公園・広場には、高度な機能を集積させた「防災公園」を確保し、その公園と連携する災害対策の拠点となる市役所新庁舎、防災関連の諸機能をバックアップできる複合施設を、④街区の「防災公園」に隣接させて整備することが、市にとっても、市民にとっても有効ではないでしょうか。防災公園街区整備事業を活用して実施した中部拠点整備事業（安心と輝きの杜／車塚公園）の経験を生かし、枚方市駅周辺再整備基本計画を適切に見直すべきと強く求めました。



奥野の考え

- 大阪北部地震から6年。被災自治体として災害対応にあたってきた中での課題認識や教訓、また、今年1月1日に発生した能登半島地震の被災地に職員を派遣して得た経験や知見の蓄積などを集約して、可能な限りの想定を行い、市民の命を守るために最善を尽くすのが自治体の最大の使命であると考えます。
- 中心市街地である④街区の公園・広場には、大規模災害の発生時に、帰宅困難者や広域からの一時避難者にも対応できる、高度な機能を集積させた「防災公園」としての役割が求められます。

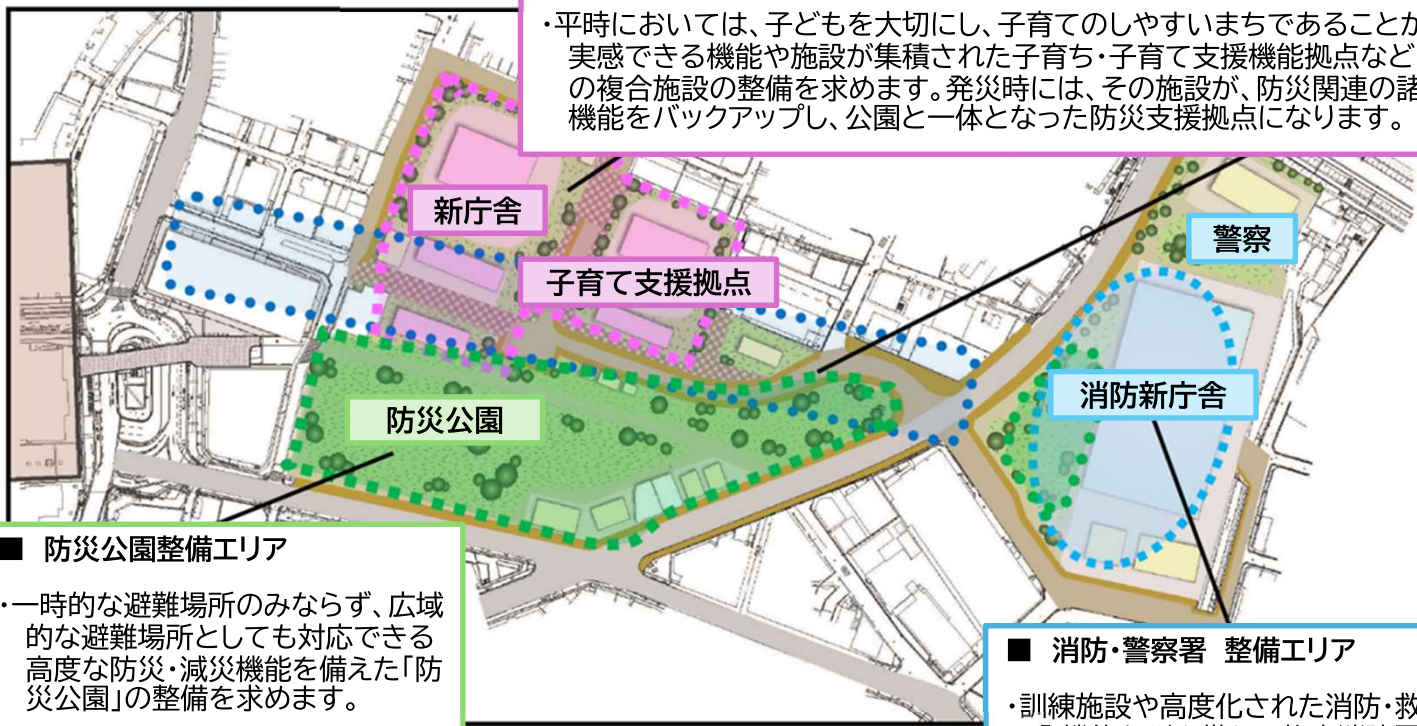
連鎖型まちづくり 私の対案

～まずは暮らしの安全・安心～



■ 枚方市役所 新庁舎・子育て支援拠点整備エリア

- ・災害対策の拠点となる新庁舎は、高度な防災・減災機能を有する「防災公園」に隣接して整備されることが、最も合理的です。
- ・平時においては、子どもを大切に、子育てのしやすいまちであることが実感できる機能や施設が集積された子育て・子育て支援機能拠点などの複合施設の整備を求めます。発災時には、その施設が、防災関連の諸機能をバックアップし、公園と一体となった防災支援拠点になります。



■ 防災公園整備エリア

- ・一時的な避難場所のみならず、広域的な避難場所としても対応できる高度な防災・減災機能を備えた「防災公園」の整備を求めます。

■ 消防・警察署 整備エリア

- ・訓練施設や高度化された消防・救急機能などを備える枚方消防署新庁舎が求められます。
- ・広域連携を可能にするヘリポートも必要です。
- ・エレベーターのある、あたりまえの合理的配慮と、優れた機能を有する枚方警察署庁舎が求められます。

【参考】安心と輝きの杜
防災公園 車塚公園(2006年)

- ・高度な防災機能を備えた防災公園として整備され、大規模災害時には隣接する地域防災センターとの一体活用により、一時的な避難場所として住民の安全安心を守ります。

防災公園街区整備事業(事業主体/現UR都市機構)

